

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2024年 2月 5日

事業所名: ウィッシュ児童デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	法定基準でのスペースを確保しています。	55%	25%	0%	20%	継続して実施。
	2 職員の適切な配置	人員配置基準以上のスタッフを配置している。	68%	3%	0%	29%	継続して実施。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	絵カードなど特性に配慮した環境設定行っている。	58%	17%	0%	25%	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	日々、午前中と利用者様が帰ったあとで清掃している。定期的に換気扇、エアコンなど操縦行っている。	68%	14%	0%	18%	
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月1のミーティングや毎日申し送りで周知しています。	/				継続して実施。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	ミーティングで周知する。	/				継続して実施。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	月1回ミーティング、研修会行っています。	/				継続して実施。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一回、モニタリングを行い、個別支援計画を作成している。	78%	11%	0%	11%	継続して実施。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	半年に一回、モニタリングを行い、個別支援計画を作成している。					継続して実施。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	半年に一回、モニタリングを行い、個別支援計画を作成している。					継続して実施。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供 (続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	担当者会議など行い、実施しております。					継続して実施。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	担当者がプログラムを考え、スタッフ全体で話し合いをしてプログラムの実施。					継続して実施。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	課外活動やイベントなど利用者様の活動の幅を広げたりできるプログラムの実施。					継続して実施。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動メニューを変え、プログラムのを考慮する。					継続して実施。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	引継簿・朝礼でのスタッフ同士の情報の共有を実施。					継続して実施。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	支援後に子ども達で気づいたことなどの情報を日報に記入して情報の共有を実施。					継続して実施。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	連絡帳に当日の子ども達の様子を記載を実施。					継続して実施。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	実施しています。					継続して実施。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参加	実施しています。	/				継続して実施。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし。	/				
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし。	/				
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	実施なし。	/				
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	同じ会社に就労事業所があるので案内を実施。	/				継続して実施。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	実施しています。	/				継続して実施。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	該当なし。					現在実施予定なし。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	実施なし。					現在実施予定なし。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	丁寧な説明に心がけております。	87%	3%	0%	10%	分かりやすく丁寧な説明を心がけます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	丁寧な説明に心がけております。	80%	6%	6%	8%	継続して丁寧な説明を心がけます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	相談があれば答えられる範囲内でアドバイスと実施。	20%	25%	24%	31%	継続して実施し、私達から伝えられる事をお伝えする。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時など連絡帳やLINEでの情報の提供を実施。	85%	9%	3%	3%	継続して実施。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談があった際は、しっかりお話させていただきます。	73%	24%	3%	0%	継続して実施。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施してません。	10%	7%	64%	22%	現在実施予定なし。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	管理者を窓口とし、訪問および電話などで対応が出来るよう迅速な対応に努めています。	41%	7%		52%	継続して実施。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	特性にあった意思疎通を	72%	0%	0%	28%	継続して実施。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月活動報告をお手紙で行い、個別にLINEや電話して対応している。	86%	7%	0%	7%	継続して実施。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報を書いた書類は、鍵付き棚に保管。	65%	0%	0%	35%	継続して実施。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の 対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	ミーティングでの周知徹底実施。	41%	10%	0%	18%	継続して実施。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	3か月に一度避難訓練を実施して行います。	45%	10%	11%	34%	継続して実施。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的にミーティング,研修を行います。	/				継続して実施。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現状実施なし。	/				/
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	表にまとめ情報周知しています。	/				継続して実施。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ミーティングや申し送りで事例共有を心掛けています。	/				継続して実施。